

地域のコミュニティセンターについては、指定管理者制度により、コミュニティ活動の拠点として地域の皆様が気軽に集まり利用できるように、地域による自主的な管理運営を進めるとともに、施設の活用・充実に努めてまいります。

市民活動の推進については、まちづくり協議会や地区振興会とともにNPO等の市民活動団体が、行政とともに公共を支えていく新たな担い手として重要となります。そのために、「市民」と「市民」、「市民」と「行政」などの間に立ち、パイプ役として活動を支援する組織の育成に努めてまいります。

また、市民活動のネットワークづくりの促進と、市民の皆様の課題解決に向けた活動意欲を高めるための体制づくりにも取り組みます。

学校教育の充実については、次世代の担い手をはぐくむため、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、これらを活用して課題解決に必要な思考力、判断力、表現力などの育成に努め、バランスを重視した授業の実践を進めてまいります。また、タブレット端末の導入、

プロジェクトの全教室配備など、ICTを活用して楽しくわかる授業を充実してまいります。

道徳教育や人権教育では、思いやりの心や規範意識を持った豊かな心を育てるとともに、いじめ・不登校の未然防止および解消に向けた取り組みを進めてまいります。

教育を支える環境づくりでは、（仮称）本渡東小学校、（仮称）有明小学校の建設を進めるための用地造成工事に着手します。また、計画的に危険箇所・老朽箇所の修繕・改修工事を進め、教育環境の整備に努めてまいります。

学校給食については、地元の豊かな食材を活用して、安心・安全でおいしい給食の提供に努めるほか、「学校給食基本計画」に基づき、倉岳と栖本の給食センターの統合を進めてまいります。

さらに、本渡看護専門学校については、地域に根ざして貢献できる看護師の養成はもとより、所管を健康福祉部から病院事業部へと移管し、市立病院や地域の医療機関、関係機関等との連携を深めて、看護学生の実地研修や看護教員のスキルアップ・人材交流などが図

られる環境づくりに努めてまいります。

生涯学習の充実については、市民の皆様の学習要求にこたえ、生涯にわたって学べる環境を整えるため、各地区公民館を中心に、それぞれのライフステージに応じた学習機会の充実に努めてまいります。特に、青少年の健全な育成は大きな課題として捉え、青少年教育に携わる指導者や団体に対する各種支援を行ってまいります。

老朽化し、手狭になっている中央図書館については、複合化施設として基本計画を策定するなど、市民の学習や集いの場である社会教育施設の整備にも努めてまいります。

スポーツの推進については、誰もがスポーツを「する人」、観る人、携わる人、のいずれかとして、スポーツとかわりが持てる大会を応援してまいります。

さらに、各種スポーツ団体等と連携しながら、スポーツ大会の誘致などを通じた地域経済の活性化を目ざし、交流人口の拡大に努めてまいります。

経年劣化の進む社会体育施設に

〔保健・医療・福祉部門〕

「生き生きと暮らせ 共に支え合いまげん」

健康づくりの推進

健康づくりの推進については、乳幼児から高齢者まで健康的な生活習慣の定着を図るとともに、専門職員を配置して、糖尿病などの生活習慣病の発症予防から重症化予防に向けた取り組みを進めてまいります。

また、地域・関係者等と連携した健康づくりの支援を行い、ライフステージ・健康レベルに応じた健康増進の取り組みを進めてまいります。

日本一の健康寿命都市づくりに向けては、「歩き・走り」を中心とした「健康ポイント事業」に取り組んでまいります。

市民の皆様に運動を習慣化していただき、健康寿命の延伸を目ざしてまいります。

なお、市役所では、本年1月から、始業前にラジオ体操を行っております。

地域医療の充実については、市



高校生版起業塾

については、計画的な維持改修を進め、誰もがスポーツを楽しめる環境を整えてまいります。

大学等との連携については、京都大学経営管理大学院との提携による「高校生版起業塾」の開催のほか、地域と大学等との協働による取り組みなど、地域の中で市民の皆様と大学等とがともに学ぶ機会の創出に取り組んでまいります。

国際化の推進については、現在、世界遺産登録を推進しており、今後、国内外からの観光客の増加が見込まれます。

そこで、国際感覚豊かな人材の育成を図るため、姉妹都市のエン

民の皆様が必要なきに必要医療サービスが受けられるよう、医師会や各医療機関と連携し、身近な地域でいつでも安心して医療サービスが受けられる環境づくりを進めてまいります。

また、市立病院については、医師の確保と在宅医療を支える体制づくりの整備に取り組み、市民の皆様が求める病院・診療所の運営に努めてまいります。

特に、御所浦診療所については、本年4月から現在の医師に加えて、新たな医師に着任いただくこととしており、平日の夜間も医師が常駐し、島民の皆様が利用しやすい環境を整えてまいります。

地域支援の充実については、誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、家庭、地域、事業所、団体、ボランティア、行政などが協力して支援する仕組みづくりや、次代を担う福祉人材